

ばらのお世話

南小学校では、毎年4年生が総合的な学習の時間や委員会の時間にばらのお世話をします。中庭のばらは、これまで南小学校の4年生が伝統的にお世話をしてきたもので、南小学校の象徴といえるものです。

4月の初めての委員会では、雑草取りをしました。伸びきった雑草を 10 袋分集めました。本格的に始まるばらのお世話に向けて、よいスタートが切れました。

また1年間お世話を担当する「マイバラ」を決め、ばらに親しみながら大切にお世話を続けました。



世界バラ会議表敬訪問

10月4日に市役所へ行き、オーストラリアから来訪された世界バラ会連合の役員2名を出迎えました。この日のために、みんなで心を込めて作ったプレゼントは、とても喜んでもらうことができました。折り紙で作ったバラの花束や歌で出迎えました。



ばらの植栽

12月21日に、ばらの植栽を行いました。外国のばらや「ふくやま」とつくばらが、南小伝統の中庭に新たに加わりました。ばら会の石井さんにお越しいただき、苗の植え方を教わりながら、大切に植えました。

また、南小の中庭に飾る看板づくりも行いました。どんな言葉を入れるか、何を描くかについてクラスみんなで話し合いを重ね、1枚の看板を作り上げました。

